

令和5年5月3日(水)、山形県酒田市飛島沖で、航行中の遊漁船(船長及び釣り客10人乗船)のエンジンがかからなくなり、自力復旧できず航行不能となる事故が発生しました。

遊漁船船長自身の携帯電話で118番通報し、出動した海上保安庁巡視船により、えい航救助されました。

船長及び釣り客10人に怪我はありませんでしたが、万が一荒天や連絡手段の確保がなければ、命にかかわる大事故につながった可能性もありました。



【機関故障を防止するためのポイント】

小型船舶の機関故障の原因は、**整備不良**が多くを占めています。機関故障に陥らないように、**発航前検査**を確実に実施しましょう。また、故障時に備え、**連絡手段及び救助支援者の確保**を行いましょう。

エンジン部の点検

- ①燃料・潤滑油・冷却水の量
- ②バッテリーの液量、電圧の確認
- ③バルブ類の開閉
- ④フィルター類の詰まり

詳しい点検方法は
二次元コード参照



加えて、整備事業者による定期的な点検整備が重要！！

